

## AMPureXP もどきの調製

PCR 産物などの DNA の精製、サイズ選択や濃度調整に多用する AMPureXP と同様に使用できる磁気ビーズ溶液の作成方法。Serapure と呼ばれる。ゲノム DNA 抽出にも使用できる。出典は [Rohland and Reich \(2012\)](#) とそのサブリ。

### 必要なもの

- ・ 50mL 遠沈管 1 本
- ・ 1.5mL チューブ 1 本
- ・ Sera-Mag SpeedBeads Carboxylate-Modified Magnetic Particles (Hydrophobic) 65152105050250 1 mL
- ・ TE 3mL
- ・ PEG8000 9g
- ・ NaCl 2.92g
- ・ 1M Tris-HCl pH8.0 500uL
- ・ 0.5M EDTA pH8.0 100uL
- ・ Tween-20 27.5uL
- ・ SPW 適量

### 手順

- 1.1.5mL チューブによく転倒混和した Sera-Mag SpeedBeads を 1mL 取る
2. マグネットスタンドに立てて 5 分待つ
3. 上澄みをチップで吸い取って捨てる
4. TE 1mL を加えてマグネットスタンドから外し、よく転倒混和する
5. マグネットスタンドに立てて 5 分待つ
6. 上澄みをチップで吸い取って捨てる
7. TE 1mL を加えてマグネットスタンドから外し、よく転倒混和する
8. マグネットスタンドに立てて 5 分待つ
9. 上澄みをチップで吸い取って捨てる
10. TE 1mL を加えてマグネットスタンドから外し、よく転倒混和する
11. 50mL 遠沈管に PEG8000 9g と NaCl 2.92g を入れる
12. 1M Tris-HCl pH8.0 500uL と 0.5M EDTA pH8.0 100uL を加える
13. SPW で 45mL までメスアップして PEG を完全に溶かす
14. Tween-20 27.5uL と 10 の溶液 1mL を加える
15. SPW で 50mL までメスアップする